

〒384-0006 小諸市与良町 6-5-5  
TEL.0267-31-0250 (代)  
FAX.0267-31-0140  
http://www.pref.nagano.lg.jp/  
toshinkyoy/index.html  
平成 30 年(2018 年)5 月 30 日(水) 発行 No.2

# 東信教育事務所だより「響」

## 連載「響く声」 第1回研究主任会より

### 参加者の声

- No.2 の内容-
- ◆連載「響く声」  
第1回研究主任会より
- ◆特集「学習指導要領  
移行期中の留意点」  
小学校道徳の評価について
- ◆特集  
「インクルーシブな教育」  
座席決めのポイント
- ◆連載「初任研」  
スタート研修より
- ◆舎窓から
- ◆生涯学習課より

【中村学校教育課長の講話】  
自分自身が学び、発信する！  
何か、仕掛けをしよう！

「2030 年の世界を想像しながら、目の前の子どもにどんな力をつけていくかを考えること、他の先生方の授業を参観し、そのよさを発信することの大切さを学びました。



【研修Ⅰ】  
新学習指導要領のポイント

新学習指導要領について、先生方から質問されるたびに困っていました。今日の話は、わかりやすく、先生方にこたえる時のヒントになりました。



留意点：深い学びの鍵として「見方・考え方」を働かせる

「鍵」という言葉が重要です。鍵のかかっている扉の向こうに「深い学び」が待っているとします。その扉を開ける鍵は、自分のもっている「見方・考え方」という鍵の場合もあれば、友だちの鍵の場合もあります。時には、自分と友だちの鍵の両方が必要な場合や、学級全体の鍵で開くこともあります。

「見方・考え方」という鍵を自在に働かせることができるようにすることが必要

職員会や学年会等で短時間、研究内容や授業づくりについて気軽に語れる場を設けることもいいですね。

【研修Ⅱ】(ゾーンごとによるグループ討議)  
全職員の日常的な授業改善につなげるために

同じ志をもった先生方と、深い話ができた。

教師同士の対話こそが、授業改善につながると確信した。

お互いに授業を見合う場を大切にしたい。



一人一公開を行う目的や実施方法を、先生方と再検討しよう。

「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善となっているか」を、全職員で振り返りながら、今年度の研究を推進していきましょう。



カルプくん

特集

「学習指導要領移行期間中の留意点」

小学校の  
道徳科  
どう評価して  
いますか？



キルシエさん

これからの道徳の授業では、多様な学習活動が行われます。



読み物教材を読む



話し合う



発言する



振り返りカードへ書く

子どもたちの姿をどう評価したらいいのですか？



1時間の授業だけで、評価するのは難しいです。学期ごとや複数の授業をユニットとしてみるなどして、ある程度のスパンで児童の姿を見取り、評価していきます。

Aさんの評価文例

Aさんは、主人公のたった行動だけでなく、気持ちにも目を向けるようになり、そんな見方を自分自身も心がけていきたいと思いました。

ある日の授業で

主人公の行動は良くないと思う。それは、〇〇と考えたからです【発言】

同じグループのBさんの意見を聞いて、今までとちがって▲▲だと思うよ。【つぶやき】

ある日の授業で

ぼくは主人公の気持ちがよくわかりました。【振り返りカードへの記述】



Aさん

ある日の授業で

ぼくはこれから◇◇していきたいと思っています。【感想】



児童の成長を見守り、児童の努力を認めたり励ましたりすることによって、児童が自らの成長を実感し、更に意欲的に取り組むきっかけとなる評価を目指しましょう。

特集

「インクルーシブな教育」

座席決めで  
どんな点をポ  
イントにして  
いますか？

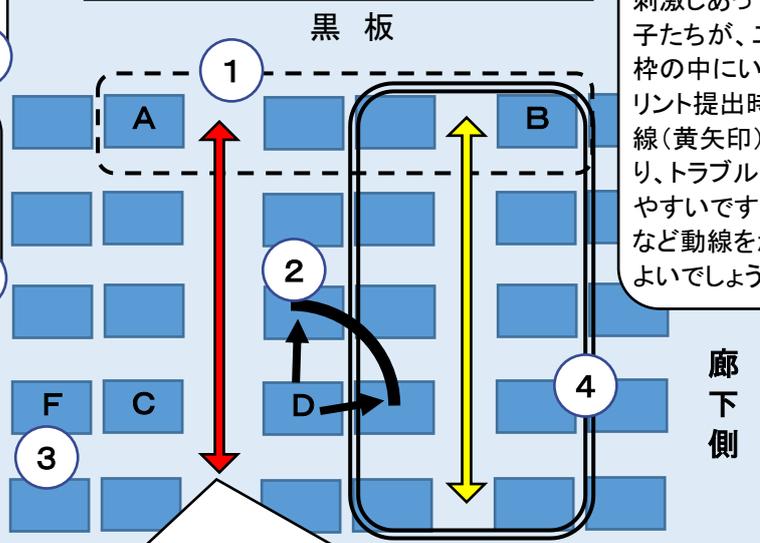


1学期も中盤。子どもたちがより学びやすい状況づくりとして、座席への配慮も大きなポイントになります。個々の特性を把握して、学習に向かいやすい環境を作っていきます。

1 指示が理解できたか確認したい子は、この点線ゾーンがお勧めです。

2 周りの動きを見れば動ける子は、近くに見本になる子がいることで、その子の助けになります。

3 注意力散漫な子は、外の刺激に左右されやすいのでF等はさげましょう。



4 刺激しあってしまう子どもたちが、二重線枠の中になると、プリント提出時の動線(黄矢印)が重なり、トラブルになりやすいです。BとDなど動線をかえるとよいでしょう。

支援員やTTの先生がいる場合、頻繁にかかわる子が縦(A-C等)に座っていると、動きやすく(赤矢印)支援に入りやすいです。

連載

「初任者研修」  
スタート研修での  
初任者の様子を  
紹介します



先生方ならC先生の  
悩みにどんなアドバイス  
ができそうですか？



期待を膨らませ

グループ討議で、子どもの姿を語るだけで、あっという間に1時間が過ぎてしまった。いかに教師という仕事がやりがい満ちているのかと感じた。

(中学校 A 先生)

4月17日(火)総合教育センターに、県内の初任者が一堂に会して、研修が行われました。今年度、東信管内では58名の初任者の先生をお迎えしました。共に頑張っていることや悩みを共有し、初任者としての決意を改めて確かめる会となりました。



初任者の先生の声



悩みを共有し

高学年の男子に指示をだすのですが、いうことをなかなか聞いてくれなくて、困っています。

先生方は、どのように対応していますか？

(小学校 C 先生)



自己を見つめなおす

目の前の子どもの実態を見ていなかったな…。子どもの長所を、もう一度見直してみよう。(小学校 B 先生)



連載

「舎窓から」  
素晴らしいと  
感じた一コマ  
(小学校外国語活動  
訪問から)

「ジョー」は栗津原主事が訪問の際に使っているイングリッシュ・ネームだっ。



「ジョー先生、今日は授業ありがとうございました。」

とても楽しかったです。」

S小学校の6年生で授業を終えた後、女子児童が私にかけてくれた言葉です。思いがけず驚いたのと同時に、こんなにも誠実に言葉をかけてくれることに感銘を受けました。このようなことができるようになるためには、どのような支援があったのだろうか？そう考えたとき、女子児童と担任の先生の姿が重なりました。

授業前、校長先生が教室に入ってくると、担任の先生が「校長先生がいっちゃいました。こんにちは。」と率先してあいさつをしていました。その言葉に続いて、児童たちは大きな声であいさつをしていました。授業中、児童の質問を受ける際、担任の先生はじっくりと質問の内容を聞き、児童自身が疑問点を明らかにできるようにしていました。そして、そのあとわかりやすく説明をしていました。児童は「うん、うん」とうなずきながら、「わかった」という表情をしていました。

『実践躬行(じっせんきゅうこう)』という言葉がありますが、担任の先生が自らの姿で示すことで、それを児童が自分のこととして捉え、自分のものにしていくことができるのだということを、担任の先生と児童の姿から学ばせていただきました。

事務所へ走らせる車の窓から見える、季節はずれの雪を被った浅間山も、いっそう私の心を爽やかにしてくれました。

(文責：栗津原 弘文)



## 東信地区人権教育研修会のご案内

人権教育への研さんを深めたい皆さんの積極的なご参加を、お待ちしております。

開催日 平成30年6月28日(木) 10:15~15:20

全体講演 10:15~12:00  
基礎講座 13:00~15:20

会場 佐久市佐久平交流センター



### 全体講演 10:15~12:00

演題 『僕はほくだから』夢にはばたく

そして、その先へ…

講師

元上田市教育委員  
信州大学教育学部  
附属特別支援学校教諭

山崎順子さん  
山崎福太郎さん

### 基礎講座 13:00~15:20

- 第1講座 部落差別入門
- 第2講座 女性の人権を考える
- 第3講座 性的少数者(LGBT)の人権
- 第4講座 中国帰国者の今
- 第5講座 信州こども食堂の様子から
- 第6講座 いじめ~わが子をなくした経験から
- 第7講座 参加体験型人権学習

お問い合わせ等はこちらへ。

東信教育事務所 生涯学習課  
(担当:塩田直人)

TEL 0267-31-0252

詳しくは、各学校にメール配信される要項やパンフレットをご覧ください。

## 社会教育

### 佐久地区社会教育 委員連絡協議会 総会・研修会より

小諸市の市民交流センターで開催されました。研修会では「社会教育委員の役割とは何か~小諸市の活動から~」というテーマで小諸市社会教育委員の小山有一さんに実践発表をしていただきました。市内の小中学校のコミュニティスクールの活動事例が紹介され、子どもたち生徒たちが地域の方々と共に学んでいる貴重な実践発表でした。今後も、各市



町村、地域、学校で行われている実践に学びながら、「人づくり・ネットワークづくり・場づくり」を支援していきたいと思えます。



## 生涯スポーツ振興

### 切原小出前講座より

佐久市立切原小学校での出前講座の様子です。PTAレクリエーションの事前研修としてキンボールを中心に、ニュースポーツを体験しました。

「励まし、助け合い、感動の共有や協調性を高める」という、キンボールのコンセプトを味わいながら、楽しく元気よく運動しました。その他、ラダーゲッターや、ニチレクボール、フリーブロー(吹き矢)などのニュースポーツ体験では、仲間の一投一投に歓声がわき、大盛り上がりでした。切原小学校

の先生方の絆が一層深まった研修となりました。ニュースポーツの道具は随時貸し出し可能です。生涯学習課までお問い合わせください。

